R8取組実施プロセスシート

美化衛生部

No.	所管 部	所管 課	総合計画 分野別目標	総合計画 施策	事業名	細事業名	取組名	取組の概要	R8年度目標・目標値	R9年度の目標値	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
1	美化衛生部	美化推進課	4.快適な環境で暮らせる川西の実現	10.環境	ごみ減量化とリサイクル推進事業	ごみ減量化とリサイクル推進事業	**リチウムイオン充電池等の行政回収の実施**	リチウムイオン充電池等を分別収集するとともに、市内12カ所での拠点回収を実施します。	【4～9月の目標】(全体達成率:80%) ・安全な収集を継続するため、正しい排出方法の周知(有害ごみの日に絶縁処理したものを分別収集) 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) ・排出状況の確認と広報活動の継続 目標値:24kg/年 (拠点回収に出された充電池と製品)	リチウム蓄電池等の拠点回収量･･･24kg/年	2月:チラシの全戸配布とHP・SNSで周知 4月:有害ごみとしてステーション回収と市内12カ所で拠点回収を開始。破損したものは美化推進課へ連絡のうえ4月から美化推進課と衛生管理課で受取り開始。 5月:南・北消防署で破損したものの受取り開始 6月～:排出状況により、広報活動を拡大 10月:分別冊子の更新・全戸配布	→	4月:ごみステーション・拠点、破損物回収開始 事務職収集作業体験・絶縁処理指導シール増刷 5月:南・北消防署で破損したものの受取り開始 広報強化(HP、SNS更新、チラシ作成(乾電池の絶縁未処理多発) 6月:絶縁方法自治会回覧依頼、広報7月号掲載、 小型家電回収ボックス記事を国崎CC情報誌の森の泉に掲載 7月:充電池・乾電池の絶縁処理にかかる問合せは減少傾向 8月:広報誌9月号に「かわにしのイマ」欄に排出方法掲載。 9月:ショート動画作成・公表 市民からの分別方法の問合せ減少傾向	環境政策課・北消防署・南消防署
2	美化衛生部	美化推進課	4.快適な環境で暮らせる川西の実現	10.環境	ごみ減量化とリサイクル推進事業	ごみ減量化とリサイクル推進事業	**家庭廃食用油の回収の実施**	ごみの発生抑制及びリサイクルを推進するため、家庭廃食用油の拠点回収とリサイクルを行います。	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) 連携事業者の選定方法の検討と選定、周知 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 10月から回収開始 目標値:廃食用油収集量:2,300kg(10月から収集) ※池田市R6年度実績から算出	目標値:廃食用油収集量:4,730kg	4月:部内協議 5月:方針決定・関連部署調整(公民館等) 6月:募集要項等作成 7･8月:連携事業者募集・選定 9月:広報・HP・SNSで周知 10月:収集開始	↘	4月:課内検討(事例の整理) 5月:部内協議(事業者選定方針) 6月:市長協議(事業者選定方針を決定)、募集要項等作成 7月:募集要項・選定方法作成 8月:市長協議(募集要綱、仕様書完成)、募集開始 9月:9/18～事業者募集開始	
3	美化衛生部	美化推進課	4.快適な環境で暮らせる川西の実現	10.環境	分別収集事業	分別収集事業	**公道上の固定式ごみステーションの改善**	ごみステーション設置ガイドラインを検討し、公道上に常設されている固定式ごみステーションなどの適正化を図る	【4～9月の目標】(全体達成率:20%) ごみステーションの状況把握を行う。 【10～3月の目標】(全体達成率:50%) ガイドラインを作成し、対応方針を決定する。	目標値:対応方針に基づいて、個別のごみステーションの改善に着手する	5月:直営・委託事業者にごみステーション調査実施 6～7月:調査取りまとめ(現地確認等) 8～10月:ガイドライン検討・作成 11～3月:対応方針決定	→	4月:庁内協議(対応手順)、ごみステーション調査開始 5月:ごみステーション調査の整理(直営・委託事業者調査) 6、7月:直営委託事業者調査結果の確認作業 8月:美化衛生部ごみステーション全件チェック完了、土木部チェック、ガイドライン検討開始 9月:市長副市長へ進捗状況報告。土木部ガイドライン検討中。	道路管理課